

	中期目標	担当責任者 (役職名等)	評価指標 (2020~2024)					主な取り組み (2024年度計画)	2024年度及び中期計画期間の主な実績・評価等
			2020	2021	2022	2023	2024		
2 教学改革計画	円滑な業務移管の推進 入園率の向上 保護者の信頼確保 魅力ある保育園創り		入園定員充足率 (%)	0歳				200	<ul style="list-style-type: none"> 当面は笠間市子ども福祉課との連携を密に図りながら、市立ともべ保育所の保育の流れを継続していくことで民間移管による不安を払拭し、安心して預けられるよう丁寧な保護者対応を行うなど保育の充実を図る。 市こども育成支援センター及び民間の発達支援施設と連携を図りながら、個別支援が必要な園児及び家庭への支援の充実を図る。 茨城女子短期大学保育科の保育実習のほか、地域の小中学校との連携を深め中学生のインターンシップを受け入れるなどにより地域交流を推進し開かれた保育を行う。 年間行事や自主事業については、従来実施してきた行事等を基本とするが保護者の要望等を踏まえながら検討する。 菜園を新たに整備し野菜を育てるなど実体験を踏まえた食育を行い、食への意識を向上させ発育を促す。
				1歳				110	
				2歳				100	
				3歳				80	
				満3歳					
				4歳				65	
				5歳				100	
				合計				93	
3 学生募集対策と 学生数・学納金等 計画	安定的な定員確保 情報発信の強化（ブログ、パンフレット）	園長	入園者数	0歳児				6 / 3	<ul style="list-style-type: none"> 笠間市と協議し、各年齢の児童数のバランスを保ちながら、定員確保に努める。 H P、ブログを活用しながら情報発信し、保護者との信頼構築に繋げる。また、園関係者外、入園検討対象家庭へのアプローチとなるようにする。
				1歳児				14/12	
				2歳児				15/15	
				3歳児				16/20	
				4歳児				13/20	
				5歳児				20/20	
				合計				84/90	
4 人事政策と人材 育成、人件費の削 減計画	学園内からの異動職員 と笠間市からの継続勤務職員の連携強化 園内外研修を通じた保 育者の資質向上	園長・主任 研修主任	幼児救急法研修 公開保育参加 キャリアアップ 研修 社協研修					<ul style="list-style-type: none"> 各園の研修や、公開保育などに積極的に参加できるようにし、職員間の情報共有をしながら保育の質の向上に努めていく。 研修主任を中心として園内研修の体制づくりを進める。 茨城女子短期大学の講師による保育助言の機会を設ける。 自己研修及びキャリアアップ研修受講促進。 県保育協議会等外部研修などへの積極的参加 	<ul style="list-style-type: none"> 年度当初、連携には難航したが、一つ一つの活動・行事を進める中で異動者、継続者ともに対話を積み重ねて互いの理解に努めた。 園内研修においては保育の方向性の共有を最優先とした。学園内の各園の研修等に参加しながら、体制づくりを実施。 自主的な研修受講を促すことで、正規職員のみならず、常勤・非常勤職員でも自主的に研修を積もうとする姿勢が見られるようになった。引き続き受講については学園本部の協力を得て継続していく。

5 経費削減計画		園長・主任 事務			<ul style="list-style-type: none"> おたより類のアプリ内配信によるペーパーレス化の促進。 活動で必要な備品の借用。
6 施設整備計画	体調不良児に対応できる保健室の整備	園長		<ul style="list-style-type: none"> 体調不良児事業を開始し看護師を配置する予定であるが保健室が狭いことから乳児室の一部を改修し必要な看護ニーズに対応できるよう保健室を整備する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健室の柔軟な活用を行う。体調不良児保育の利用は年間 251 名（月平均約 21 名）2025 年 3 月末時点。 3 月 14 日民間検査機関の完了検査済。保護者からの期待も大きい。 看護師 2 名の配置により、保護者はもとより保育士も安心して保育を進めることができた。 (体調不良児室工事状況 2025.2.12)  <ul style="list-style-type: none"> 0歳児受け入れによるほふく室整備のため位置を新設。（戸外トイレの解体） 電力増量のための増設工事の実施。